



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

サウジ内外政：サルマン皇太子主宰定例閣議

(12月25日付現地各紙)

12月25日付リヤド紙は、24日午後サルマン皇太子兼副首相兼国防相が、リヤドのヤママ宮で定例閣議を主宰したと報じている。概要は以下のとおり。

1. 閣議冒頭、閣僚はGCCが加盟国、政府、人民間の団結、連帯の向上に果たしている役割を賞賛し、GCCの更なる深化に向けて24日にバハレーンで予定されている第33回GCC首脳会合の成功を神に祈った。

2. 閣議声明

- (1) 閣議は、国家と都市のアイデンティティを代表し、歴史と文化の重要な部分を占める建築遺産を含め、サウジ国内の文化遺産保存に対するサウジ国家の関心を強調した。この文脈において、閣議は慈善遺産財団が提供する建築遺産特別功労賞が果たしている役割を賞賛した。
- (2) 閣議は、アラブ石油輸出国機構(OAPEC)がアラブ石油輸出間の協力促進、各国の石油産業の発展及び合併事業の設立に果たしている役割を評価し、カイロで開催された第98回OAPEC閣僚理事会の結果を歓迎した。
- (3) 閣議は、イスラエル占領当局によるエルサレム及びパレスチナ占領地への入植地建設の決定を非難する安保理声明を賞賛し、安保理に対して中東和平プロセス全体を停止させる占領当局の計画実施をくい止めるために断固とした立場を取るよう要請した。

3. 閣議決定事項

- (1) サウジ民間航空総局(General Authority of Civil Aviation: GACA)の長ないしその代理に対し、サウジ政府とパキスタン政府間の航空運輸サービスに関する協定案を交渉し、決定に付されたテキストに従って署名する権限を付与する。
- (2) サウジ赤新月社に関し、以下を決定する。
  - ① 陸、海、空におけるあらゆる種類の救急搬送並びに病人、事故及び災害時の負傷者の病院搬送前の医療サービスを含めて、サウジにおける救急医療サービスの主要な担い手とする。
  - ② 特別救急ミッションにおけるサウジ赤新月社と国境警備隊の間の調整を行い、同ミッシ

ョンにおいて国境警備隊が利用可能な船用機器を使用する。

③ サウジ赤新月社は、政府職員、コミュニティ構成員の訓練のための特別機関を設立するためにサウジ職業訓練公社（TVTC）と戦略的パートナーシップを締結する。

(3) サウジ総合投資院（SAGIA）に対し、ウルグアイ、アルバニア、ブルガリア、グルジア、マケドニア、マルタ、ノルウェー、ポルトガル、スロヴェニア、クロアチア、タジキスタン、トルクメニスタンとの間で、投資の促進と保護に関する協定の締結交渉を行う権限を付与する。

---

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799